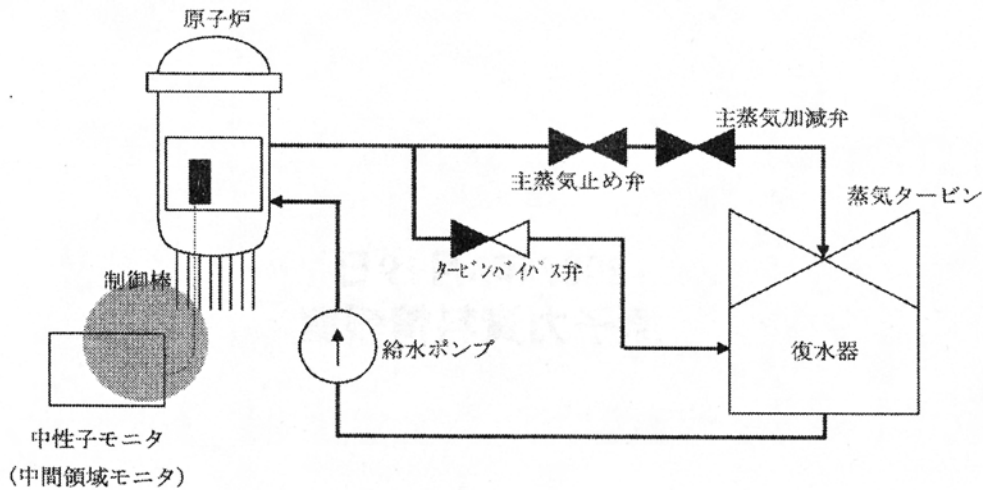


自動停止 (スクラム) 隠し

女川1号炉 (東北)

1998年6月10日

中間停止のための原子炉停止作業中に、中性子モニタ (中間領域モニタ) が異常を検知し、原子炉が自動停止した。

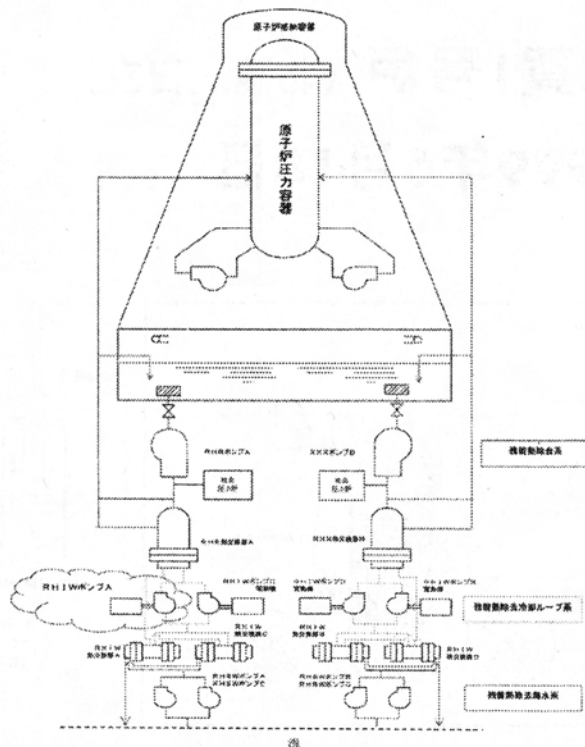


ECCS不正検査

柏崎刈羽1号炉

1992年5月11日

残留熱除去系中間ポンプ1台のモーターが故障し修理中だったにもかかわらず、動いているような偽装をし検査をすり抜け、原子炉を起動・運転。この系統はECCS (低圧注水系) と原子炉停止時冷却系として働く。



ヨウ素・希ガス放出隠し

柏崎刈羽原発（号機不明）

1995～1997年

排気筒の測定器で検出されていたデータ（ヨウ素）を
検出されていなかったかのように改ざん。

柏崎刈羽4号炉

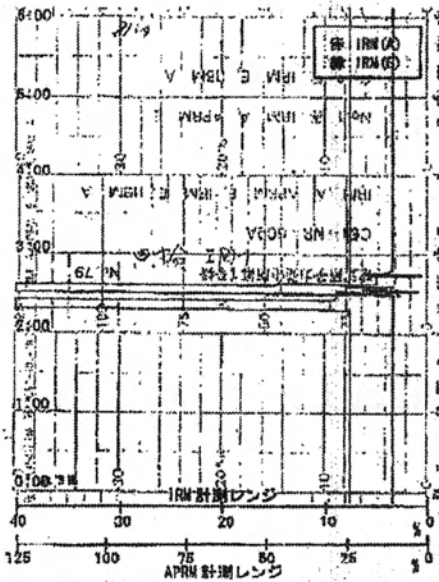
1995年5月

通常以上に排気筒の測定器で検出されていたデータ（希ガス）を
通常値にあわせて書きかえ。

炉内中性子束モニタの記録

[平成11年6月18日 0:00~6:00]

中間領域モニタ(A)/(B)



中間領域モニタ(B)



021129 CD357	制御棒挿入中	YES		
021130 CD353	制御棒引き抜中	YES		
021132 CD353	制御棒挿入中	NO		
021132 CD380	全制御棒全挿入CH. A	NO		
021132 CD381	全制御棒全挿入CH. B	NO		
021138 CD357	制御棒選抜試験中	NO		
021152 CD357	制御棒選抜試験中	YES		
021154 CD380	全制御棒全挿入CH. A	YES		
021154 CD381	全制御棒全挿入CH. B	YES		
021201 CD357	制御棒選抜試験中	NO		
021727 CD380	全制御棒全挿入CH. A	NO		
021727 CD381	全制御棒全挿入CH. B	NO		
021841 AA027	SRM炉周期(B)	11.0	<	20.0 SEC
021842 AA027	SRM炉周期(B)	オーバーフロー		
021843 AD001	SRM高	アラーム		
021844 AD038	IRM高	アラーム		
021844 CB019	中性子束高/計測動作不能トリップ	ON		
021844 CD507	原子炉炉熟スクラム(B)	スクラム		
021844 AD074	IRM(B)高/動作不能	アラーム		
021845 AA021	SRMレベル(B)	2.89+5	>	1.00+5 CPS
021845 AA013	IRMレベル(B)トレンド表示	オーバーフロー		
021845 AA020	SRMレベル(A)	1.06+5	>	1.00+5 CPS
021845 AA022	SRMレベル(C)	1.28+5	>	1.00+5 CPS
021845 AD004	SRM CH. B動作不能	アラーム		
021845 AA015	IRMレベル(D)トレンド表示	オーバーフロー		
021845 AA012	IRMレベル(A)トレンド表示	オーバーフロー		
021845 AA014	IRMレベル(C)トレンド表示	オーバーフロー		
021845 AA017	IRMレベル(F)トレンド表示	オーバーフロー		
021845 AA023	SRMレベル(D)	1.86+5	>	1.00+5 CPS
021846 AA016	IRMレベル(E)トレンド表示	オーバーフロー		
021846 AD004	SRM CH. B動作不能	正常		正常復帰
021846 AA028	SRM炉周期(C)	オーバーフロー		
021844 CD505	原子炉自動スクラム(A)	スクラム		
021846 AA026	SRM炉周期(A)	オーバーフロー		
021847 AA028	SRM炉周期(D)	オーバーフロー		
021847 CB047	原子炉スクラム	ON		
021844 AD073	IRM(A)高/動作不能	アラーム		
021853	制御棒座標 3039 ドリフト DATA=02540HUF			
021853 AA027	SRM炉周期(B)	オーバーフロー-正常復帰		
021853	制御棒座標 2639 ドリフト DATA=02550BR9			
021854 AA028	SRM炉周期(C)	オーバーフロー-正常復帰		
021854 AA028	SRM炉周期(C)	10.5	<	20.0 SEC
021854 AA029	SRM炉周期(D)	オーバーフロー-正常復帰		
021854 AA029	SRM炉周期(D)	10.0	<	20.0 SEC
021854 AA026	SRM炉周期(A)	オーバーフロー-正常復帰		

021844 AA026 SRM伊周期(A)	オーバーフロー
021847 AA028 SRM伊周期(D)	オーバーフロー
021844 CB047 原子炉スクラム	ON
021844 AD073 IRM(A) 高高/動作不能	アラーム
021853 制御棒位置 3039 ドリフト DATA=/025400DF	
021853 AA027 SRM伊周期(B)	オーバーフロー-正常復帰
021853 制御棒位置 2639 ドリフト DATA=/025500E9	
021854 AA029 SRM伊周期(C)	オーバーフロー-正常復帰
021854 AA028 SRM伊周期(C)	10.5 < 20.0 SEC
021854 AA029 SRM伊周期(D)	オーバーフロー-正常復帰
021854 AA029 SRM伊周期(D)	10.9 < 20.0 SEC
021854 AA026 SRM伊周期(A)	オーバーフロー-正常復帰
021854 制御棒位置 3435 ドリフト DATA=/027300F7	
021855 AA029 SRM伊周期(D)	20.9 SEC 正常復帰
021856 AA027 SRM伊周期(B)	20.8 SEC 正常復帰
021856 AA026 SRM伊周期(A)	16.8 < 20.0 SEC
021857 AA028 SRM伊周期(C)	24.4 SEC 正常復帰
021857 AA026 SRM伊周期(A)	23.2 SEC 正常復帰
021845 CD374 CRDスクラム排出容器(A) 水位高	アラーム
021859 CD316 スクラム排出容器(A) 水位高	アラーム
021859 CD313 燃料取扱モーター制御引込阻止	アラーム
021859 CD359 制御棒引込阻止	アラーム
021859 CD315 CRDスクラム排出容器(B) 水位高	アラーム
022010 CD317 スクラム排出容器(B) 水位高	アラーム
022010 CB017 スクラム排出容器水位高トリップ	ON
022150 制御棒位置 3039 ドリフト DATA=/025400DF	
022150 制御棒位置 2639 ドリフト DATA=/025500E9	
022152 制御棒位置 3435 ドリフト DATA=/027300F7	
022326 TA143 油冷却器出口油温度	27.5 °C 正常復帰
022336 TA143 油冷却器出口油温度	26.7 < 27.0 °C
022428 AA016 IRMレベル(E)トレンド表示	オーバーフロー-正常復帰
022443 AA017 IRMレベル(F)トレンド表示	オーバーフロー-正常復帰
022446 TD493 第4抽気管(A)フレン井全閉	全閉以外
022536 AA014 IRMレベル(C)トレンド表示	オーバーフロー-正常復帰
022536 AD073 IRM(A) 高高/動作不能	正常 正常復帰
022537 AA012 IRMレベル(A)トレンド表示	オーバーフロー-正常復帰
022645 AA013 IRMレベル(B)トレンド表示	オーバーフロー-正常復帰
022646 AD038 IRM高	正常 正常復帰
022648 CB019 中性子東高/計装動作不能トリップ	OFF 正常復帰
022648 AD074 IRM(B) 高高/動作不能	正常 正常復帰
022648 AA015 IRMレベル(D)トレンド表示	オーバーフロー-正常復帰
023219 AD038 IRM低	アラーム
023219 AA029 SRM伊周期(D)	レンジ逸脱
023224 AA026 SRM伊周期(A)	レンジ逸脱
023244 AA023 SRMレベル(D)	9.90+4 CPS 正常復帰
023300 CD380 全制御棒全挿入CH. A	YES
023300 CD381 全制御棒全挿入CH. B	YES

志賀1号機		引継日誌			係子炉主 任技師者
平成11年6月18日 全曜日 8時30分 直班					当直長(1/1)
出勤 4名(直員)		休務	1	次長	
1名(実習員)		代務	1	課長	
				当直長	
1号機	発電機出力 0 MWe	運転モード	運転・起動・燃料取替・停止	RW運転員	
記 事					
1. 運転状況 原炉停止中					
2. 定例試験 1					